

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月20日			
平成16年度	事業コード	17120	電話	042(769)8226
担当部課名	市民部	市民生活	課	
事務事業名	自治会連合会運営助成金			
予算上の事務事業名	自治会連合会運営助成金事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第7章	個性豊かなコミュニティづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	市民主体のまちづくり	63以前年度
施策名	第2施策	コミュニティ活動の支援	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市補助金等にかかる予算の執行に関する規則  
補助金の見直し基準

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

その他の経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

あり

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
相模原市自治会連合会の健全な発展と円滑な運営を図る。	相模原市自治会連合会
	対象数
	1
	単位
	団体
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
相模原市自治会連合会運営費助成 24,984,000円 (相模原市自治会連合会補助金10,200,000円 地域情報紙発行、配送費補助金14,784,000円)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	自治会加入率	$\text{加入数} \div \text{世帯数} \times 100$	地域まちづくりを推進していく上で、自治会の活性化が重要であり、市内全世帯の加入が望ましいもの	13	14	15	16	17
				65.26	64.17	63.48	64.00	65.00
活動指標	自治会加入への案内率	$\text{配布枚数} \div \text{未加入世帯数} \times 100$	自治会加入増進のために案内活動を実施したか着目するもの	28.15	28.26	28.61	30.35	34.44

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		28,197	26,399	24,984	23,036	23,036
	人員・時間数	2(年)・2(265)	2(年)・2(265)	2(年)・2(265)	2(年)・2(265)	2(年)・2(265)
	人件費	17,883	17,883	17,883	17,883	17,883
	その他経費					
	合計	46,080	44,282	42,867	40,919	40,919
	特定財源	0	0	0	0	0
	対象数(団体)	1	1	1	1	1
	単位あたり経費(円)	46,080,000.0	44,282,000.0	42,867,000.0	40,919,000.0	40,919,000.0

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	主要な施策のひとつである「コミュニティ活動の支援」の一環として、自治会の円滑な運営及び活性化を図ることが地域コミュニティの活性化を促すことになり、結果として市民主体のまちづくりに資することと考えます。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 単位自治会や地区自治会連合会の円滑な運営が行われるためには、ピラミッドの頂点である市自治会連合会の役割は大きく、運営補助は必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	「コミュニティ活動の支援」という上位の施策に対して、支援としては有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	市自治会連合会は、自治会相互の連携、調整、意見の集約など、市内の全ての自治会を統括しており、補助金の交付により効率的に運営されている。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	自治会は市内全域にあり、誰でも、いつでも加入できる団体であるが、加入率が約64%である。
(6)成果の向上及び費用対効果をもとめるための方策		(7)今後の課題となっていること	
発行回数の精査(21回 19回)を行い、効率的な発行及び削減を行うこととした。 (地域情報紙の業務委託について、入札制度の導入を検討したが、決められた月日に、市内全域約500箇所の配送先に必要部数を正確かつ遅滞なく届けなければならないことなどから、入札制度の導入は困難と判断した。) 自治会加入増進のための新たな取り組みとして、「FMさがみ」による自治会活動の紹介や社協だよりの掲載などを行った。		会員増強のための効果的な啓発活動を支援していくとともに、加入することの意義の明確化をしていく。 (自治会加入率が減傾向にある中で、行政や地域の情報が全ての市民に伝達されていない状況にあることから、市自治会連合会と協働のもとに加入率の向上を図る必要がある。)	

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	市自治会連合会は、傘下にある地区自治会連合会や単位自治会の円滑な運営を図るためには必要な組織である。今後においても、パートナーシップの推進が図られる中で、市自治会連合会への期待は大きく、組織基盤を確固としたものとするため、会員増強を図っていくことを支援していく必要があると考える。
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

<今後の進め方:見直し> 地域情報誌の発行については、自治連の事業として継続するか市の事業として委託するのかの整理が必要である。